

大正六年十二月十九日第三種郵便物認可 (每月一回二十五日發行)

阿武郡報

第五十四號



通常郡會

▼會 期

大正十年阿武郡通常郡會は參事會を二月三日より四日間開會し本會を二月十日開會して同月十五日閉會せり

▼豫算説明

岡村郡長は開會第一日に於て提出議案の全体に就き最も詳細説明する所ありしか其の要領左の如し
大正十年度の郡豫算は歳出經常部六萬八千八百六拾壹圓歳出臨時部壹萬四千八百七拾七圓總豫算八萬參千七

目 次	
□ 通常郡會	
□ 庶 務	
一 流行感冒豫防に就て	一〇
一 報徳美談	一一
一 名も塵はしき鹿野村の秀美園	一二
一 宴會に關する改善事項	一三
□ 學 事	
一 第三回阿武郡青年團幹部養成講習會	一五
一 帝國教育會主催講習會出席復命書(其一)	一九
□ 兵 事	
一 海軍志願兵検査	三三
一 相良陸軍歩兵大佐の軍事講話	三三
一 山口聯隊行軍	三四

大正十年二月廿四日印刷
大正十年二月廿五日發行
發行所 山口縣阿武郡役所
山口縣阿武郡萩町
第二千二百六番屋敷
印刷所 萩 響 海 館

百參拾八圓にして大正九年度の豫算額に對比すれば歳出經常部に於て八千貳拾貳圓を増加せるも歳出臨時部に於て八千四拾壹圓を減したるを以て結局豫算総額に於て拾九圓を減少せり

大正十年度總豫算額八萬參千七百參拾八圓の内俸給給料及旅費に就ては大正九年八月の臨時郡會に於て決議を求めたる金額に依て算出をなし大正九年度の議決豫算額に比し約參千七百圓を増加せり消耗品費、圖書印刷費及造林事業費等も大体昨年八月臨時郡會に於て協賛を求めたるものに準し算出せし爲り前年度に比し五百圓を増加せり以上は經濟狀態の變化に伴ひ自然的増加を要したるものなることを諒せられたし而して郡將來の情勢を達觀し時代の要求と社會の進運とに伴ひ必要と認め新に豫算に計上せし所謂新事業と稱すべきもの綜して壹萬八拾七圓を算せしこの内主なるものを擧れば左の如し

- 一 郡道維持修繕費及橋梁架設費 五、一三八圓
- 二 高等女學校學級增加計劃に依る經費 二、一七六圓
- 三 郡立看護婦講習所新設費 六一〇圓
- 四 發動機漁船朝鮮近海漁場調査費 五二三圓
- 五 小學校教員新思潮講習會費 三〇〇圓

六 萩商業學校補助費 五〇〇圓

七 萩商品館建設補助費 二〇〇圓

一、歳出經常部會議費に關する事項

郡會正副議長郡會議員及郡參事會員の費用辨償は從來旅費出務日當とに依りて規定する所ありしも昨年一月通常郡會に際し議會の協賛を経て之れを歳費制度に改め更に昨年八月臨時郡會に於て増額決議をなしたるものを根基とし通常臨時各一回とし計上し會議費の總額貳千八百貳拾五圓を要す之れを前年度に比し總額に於て貳百八拾參圓を減少したるは前年度に於ては臨時郡會の開會度數多きこと其の主なる理由なりとす

二、郡吏員費に關する事項

前年度迄は郡吏員費に於て土木、建築、會計の三吏員に要する費金を計上し來たるも大正十年度以降に於ては別に土木費の新科目を設け之に土木建築の二郡吏員を移し本款に於て郡吏員として只一の會計吏員のみに關する費金を計上するのみとなしたる爲り大正九年度の豫算に對比し千四百六圓を減少するに至りたるものなり

三、土木費に關する事項

萩明木線中椿大谷觀音橋 四〇二圓

小川益田線中小川村の土橋 一三五圓

計 八六八圓

四、教育費に關する事項 (元正十年)

萩高等女學校の生徒定員は本科四學級二百八實科二學級百人計三百人なるも近時一般教育思想の向上と共に入學志願者年と共に増加し殊に昨年三月學校の組織變更後本科の入學志願者著しく劇増し昨年の調査にして本年の志願者本科百九拾貳八實科六十四人を算し三月のメ切迄には本科二百八實科七拾八に達すべき勢なり實科七十人程度の志願者に對して五十人を入學せしむるは頃合なるも本科二百八内外の志願者に對し僅に五十人を限り入學せしむることは郡下女子教育の普及發達上考慮を要すべきものたるは勿論其の多數の志願者及其の父兄に對し餘りに無慈悲の感なき能ざるなり最近開會せし町村長集會及小學校長集會に於ても大正十年以降本科の入學募集を年々百人宛とすべき様希望申出の事もありたる等實際上の必要に迫られ大正十年以降學級増加の方針を樹て年々本科百人實科五十人宛を募集すべきこととし本豫算を編制せし

本費日は土木建築に關する經費にして大正十年度より新設したるものなり本款に於て土木職員と稱するは道路法の規定に伴ひ府縣郡町村に土木職員を設置し得ることとなりたるに依り從來の土木吏員、建築吏員を本款に移し之を土木技手とし三人分を計上せしものなり尤も其の中二人は専任にして一人は耕整理擔任の技術員中より兼任せしめ月俸壹圓又は貳圓を支給する者なり郡道認定の手續は昨年の通常郡會に於て諮問答申の形式を履み知事の許可を得て告示決定したるものなり其の確定したる郡道は十五線路にして延長三十二里十二丁五十間其の關係町村廿一箇町村の廣さ及へり此等郡道の維持修繕及橋梁修繕費としては技術員をして實地を踏査せしめ専ら其實況の上より判斷し道路は間當り四拾錢乃至貳錢の範圍内に於て豫算費を計算し其金額貳千七百九拾參圓を計上したり橋梁は修繕の關係上破損腐朽の現情架替の止むを得ざるものと認むるもの外可成之を修理維持するの方針を採り僅に八百六拾八圓の豫算を計上したるものなり其の橋梁修繕を要するものは左の如し

- 萩津和野線中福川田中橋 二九一圓
- 吉部若敷橋 四〇圓

教員俸給は昨年臨時郡會に於て決定せしもの一人平均七拾九圓五拾錢にして當時相當増額せしことなるも近時全國各地を通じ高等女學校を始め中等學校の増設非常に多く隨て教員の需用頓に増加し而かも有資格の教員各地所要の數に多大の不足を訴ふる爲め勢ひ各府縣不足の状況を呈し更に相當俸給の増額を斷行するに非ざれば優良教員を得難き事勿論折角採用し居る優良教員をも失ふの慮あり我山口縣會に於ても此意味を諒解し知事の提案を是認して中學校農學校の教員平均俸給を百貳拾圓に高等女學校の教員平均俸給を百拾圓と定めたり佐波郡立高等女學校は其の平均額を九拾五圓とし豊浦同校は之を九拾貳圓に其の他は九拾圓とせる趣なるも本郡に於ては各種の事情を參酌して教員平均額を八拾六圓とし計算せり即ち學級増加に依り要する教員の一人分給料の増加と平均額増加の爲め前年度豫算より五千六百六圓を増加せり

萩圖書館費に於ける俸給は昨年臨時郡會に於て決定せる金額と同様なるも一ヶ年を通して之を計算せしこと臨時手當との關係上前年度に比し俸給關係のみにて百四拾五圓を増加し雜給は前年度に比し八拾五圓を加へ圖書館費の全体を通じ貳百九拾四圓を増加せり

五、衛生費に關する事項

學事諸費中に於ては新に小學校教員夏期講習會費參百圓を加へ教育調査委員會費に八拾八圓を加へたる等の爲め前年度に比し差引參百四拾五圓を増加することとなりたり教育調査委員會は大正五年度以降之を設置し相當實績を擧げ來りたるも更に一層其の効果を確實にする爲め委員組織の内容を改善せんとし尙旅費額を増加する等相當豫算を増額したるものなり教員學術講習會は從來郡教育會の事業として實施し來りたるも今後大に教員の研究的機運を促進し教育内容の改善に資せん爲め郡事業として確實有効なる講習會を開設すべきこととし本豫算を要求せり本講習會の事は去る一月開會の小學校長集會に於て多數の校長連より最も熱心にこれが開設方を申出てたるものにして是非共各位の協賛を得んことを希望するものなり

現在の萩看護婦講習所は豫て説明せし如く萩町篤志の醫師諸氏の義侠的發奮と献身的努力とに依り設立經營せられたるものなるも郡内看護婦の需用供給及衛生情態の刷新改善の上より益々優良なる看護婦養成の必要あると且つ一面には現經營者の希望を容れ將來之を郡立とし一層確實なる効果を擧んことを期し經營費

六百拾圓を計上して本會の協賛を求むることとせり衛生展覽會施設の效果確實なることは屢々之を説明したる通りなるも今や郡内各地を通じ普及するに至りたるを以て之を打切りたり

六、勸業費に關する事項

勸業費の總額は貳萬參千四百七拾圓にして前年度に比し參千七百七拾參圓を増加せり

産業技術員は十三人分を計上し來りたるも近來産業組合の發達に伴ひ組合指導の用務著しく増加し尙且つ産業主事補の職務權限擴張せられ産業組合の指導に任するの外更に漁業組合農會畜産組合等の團體經理の監督にも従事し得ることとなりたる爲め一人の指導者にては到底之をなす能はず縣下他の大郡に於ても既に主事補二人設置の事になし居るもの尠しとせし依つて大正十年度以降特に産業技術員中より一人を繰合せ其の一人を産業主事補に轉動せしめて二人の主事補を常置することとし豫算編制をなせり

俸給旅費額は昨年の臨時郡會に於て決議せられたる金額を根基とし計上せしものなるも臨時郡會前後の區分あるに依り之を大正九年度の豫算に對比すれば其の金額増加せる等なり但し其の旅費金額に就ては一應辨明

し置く必要ありと認むべきことは大正十年度に於ては府縣出張の旅費として米麥作改良の實況と自治講習所卒業生の活動情況調査の爲め山形縣視察の旅費と東京にて開かるべき技術員の講習會に各一人講習を受けしむべき旅費額を算入し尙郡内出張の日額一人平均百九十二日なりしものと精々豫算の切詰をなして之を百八十七日の平均とし而かも其の百八十七日の内四日間を割きて郡内各町村の實業補習學校に出勤せしめ夫々堪能なる技術員をして一普通實業に關する講習及實地指導をなさしむべく新に計劃せり

贈與金百圓を設けたるは昨年末産業技術員たりし福田技手を役所事務の都合に依り郡書記に轉任の事とせるも同人本郡就職後十四ヶ年に垂々とする阿武郡産業技術員の在職年數を自己の便宜の名の許に辭職して郡給與金の既得權利を抛擲せしに依り特に郡より多年の勞効に酬ゆる爲め壹百圓を贈與せんとし之を豫算に計上せしものなり傳習費中養蠶傳習費四百圓の新設をなしたるは最新式の芽育條桑育の傳習に要する費金を計上せるものなり昨年財界の急激なる變化を來したる以來蠶糸業に著しき打撃を受け目下の悲境沈淪せるも堆積せる現物漸く捌け市況漸く恢復せんとするの形勢に向

わんどせり此時將來發展の對策として最新式の飼育方法を傳習せしめて斯業の恢復興隆に資せんとするは特に必要なるものとして此計劃を策立せり

七、積立金經濟線入に關する事項

本豫算中一般會計より特別編入金五百圓を新設計上せるは昨年通常部會に於て郡立高等女學校建築費に對し特別積立金壹萬參百圓を繰入れ費消せしこと基金積立の目的通之を支出したるものあるも之を積戻し蓄積し置くこと策の得たるものと思料し大正十年年度以降年々五百圓程度を標準とし一般會計より當該基金に積戻すべきこととし金五百圓を算入せり

大典紀念林營林費は既定の計劃上勞銀高率の爲め貳千貳百參拾八圓を要し前年度に比し百拾壹圓を増加せり

八、神社費に關する事項

本郡内に於ける郷社はもと十二社ありたるも大正九年五月徳佐八幡宮が縣社に昇格せられたる爲め十一社となり大正九年度中には平和克復奉告祭舉行せられ神饌幣帛料の追加をなしたるも大正十年年度に於ては之れなき爲め前年度に比し百參拾五圓を減少せり

九、地方改良事業費に關する事項

地方改良事業費中に於て表彰費を設け優良團體及勤勞

者篤行者を表彰せるは近時の事に屬するも地方の開発民力涵養上に及ばず効果尠からず其の施設の適切有効なるを認めつゝあり大正十年年度より更に適當の機會を捉らへ達識有徳の名流を配し郡内樞要の地に講話會を開き民心の指導啓發に資せんとし講話費百圓を計上せり

青壯年團幹部養成講習會は大正六年度以降之を實施し効果確實なるを認め益々其の徹底を策せんことを期しつゝあり講師小尾晴敏氏は先年本郡會に於て詳細御嘶申せし如く現代稀に見る篤行者にして青年團指導に就き名聲全國に隆く本講習の成績極めて良好なり

大正十年年度以後は更に此講習をして一層効果の確實を期せんとし一定の期間講習を開きて指導者の養成に努むると共に適當の時期を選びて郡内數ヶ所に講習修了生を集め小尾講師の巡回出張を請いて指導を求めんことを期し尙幹部講習會最終の前日迄に是迄の講習修了生全部を集め新講習生と既講習生との連絡和親を圖り指導の徹底を策し眞に地方開發の原動力たらしむべく一層の力を加へんとし本豫算を計上せり

青年武道指導者の講習會は縣より講師の派遣を求め郡内數ヶ所に各町村青年團武道の指導者を集め武道の指

たるも本郡郡吏員に對しては郡費負擔を考慮し之を五割増給の事とし別號議案の提出と共に之を増加し本豫算を計上することとなせり

臨時部

一、土木費に關する事項

本豫算は郡道中橋梁の架替を要するものに就き差置き難きヶ所に就き要求せしものにして

- 萩佐々並線中 川上村遠谷の土橋を 一一六圓
- 高俣生雲線中 生雲村笹ノ口の土橋を 一五五圓
- 同 線 中 高俣村景の土橋を 六〇九圓
- 計 八八〇圓

二、教育補助費に關する事項

教育會補助は従來年額四百五拾圓を補助しきたるも大正十年年度よりは別に郡事業として學術講習會を開設することとし一面教育會員の自覺と發奮を以て自己の會費増額を斷行して教育界の促進振興を策せんとするの計劃あるに依り大正十年年度に於て郡費の補助を三百五十圓とあすに差支なきものと認め(前年度豫算より)百圓を減少せり學校補助費に於ては修善女學校の補助費百五拾圓は前年度同様なるも大正十年分に於ては新に

導をなさんとするものなり又青年團体育大會は昨年始めて之を試みたるものなりしが其の效果意外に良好にして青年志氣の作興と体育氣分の上進につき是非この大會開催の必要ありとし本年度より其の豫算を計上することとせらるものなり

區長懇談會は前年來引續き之を實行せるものなるが効果良好なり近時各町村共區長の訓練指導に一際目立ちて注意するの風起りたるは誠に喜ぶべき現象にして本懇談會なるものが其の空氣を作興せしことにこれだけかの因縁をなしたること勿論なりと信す凡そ町村の開發興隆を策せんとするには是非共區長に適良なる人物を選び其の活動を旺盛ならしむること最も必要ありと信す今後機會の存する毎に區長の訓練指導に出來得る限りの力を加へんことを期しつゝあり

一〇、郡報費に關する事項

本費目の増額は洋紙代印刷代につき不足を告つゝあるに依り大正十年年度豫算に於ては金九拾六圓を増加せり

一一、郡吏員職員恩給金に關する事項

國庫支辨の官吏に對する恩給法は昨年七月法律を以て從來の給額に對し十割乃至五割の増加をなし縣費支辨の官公吏に就きては昨年九月以降國費同様増額せられ

裁商業學校に對し金五百圓の補助をなすこととし本豫算を計上せり

萩商業學校は久原房之助氏の寄附に基き設立せられたるものや在校の生徒因より萩町の子弟を主とせるも生徒中多數の萩町外出身の者あり在學生徒の關係よりするも又地方將來の發展上より見るも本校經營の基礎を鞏固にする爲め郡費なり之を補助するは至當の事なりとし茲に五百圓を交附することとせり

教育獎勵費中實業補習學校專任教員設置獎勵費に就きては前年度より四百五拾圓を増加せり其の千六百五拾圓は五拾五圓俸給の專任教員一人に對し其の半額貳拾七圓五拾錢の月額五校分を計上せしものなり

女教員大會は新設の費目に係るものなり由來本郡は教員の氣分沈滞勝なる風あり殊に女教員の活動に於て之を他地方に比し懸隔の甚しきものあるが如し本費目は先以て女教員に生新の氣分を起さしめて活動能力を旺盛ならしめんとし計劃せしものにして二日間當地に其の大會を開催し名士の講話を聽き大に研究討議を重ねんとし其の費金六拾圓を計上せしものなり

一四、勸業補助費に關する事項
大正九年度に於ける農會補助費は經費に對し千百圓兩

市場擴張工事費に對し貳百圓を補助せしも大正十年度に於ては蕪市場工事に對する補助費支出の要なく經費補助として千百圓を補助する事とせり
畜産組合補助費及漁業組合補助費は前年度同様なり養蠶組合の補助費は新設費目なく郡を區域として設立すべき養蠶組合の發達を促し養蠶業の進歩發達を期せしむるは刻下喫緊の要務なりとし茲に補助費支出の事となせり

商品館建設補助費貳百圓を計上せるは萩實業會なるもの近く萩町内目扱の場所に新に商品館を建設し萩町内産物は勿論廣く郡内各種の産物を陳列して之を紹介し外來の顧客は勿論廣く一般の需用者に對し即賣をなさんことを企劃經營せんとすることとせり

勸業獎勵費中の耕地整理獎勵費は前年度より七拾貳圓蠶業獎勵費は前年度より四拾圓を減少す

前年度に於ては米麥獎勵費として五百圓を計上し保証栽培を計劃して大に米麥多收作を獎勵せしに各町村を通し町村及町村農會の勸奨と直俟ちて氣運最も旺に起り當業者の發奮となり米麥作の實際經營に於て面目一新の感を呈するに至れり昨年の秋の縣農會主催多收作の審査に於て本郡は一躍して縣下第四位の成績を收むる

に至りたる如き努力の跡歴然たるものあり近々一ヶ年の獎勵にして如斯適良なる好成绩を挙げたること如きは他に多くの類例を見ざる所なり

米麥の改良に就きては如斯喜べき氣運の促進を見るに至りたれば保証栽培として獎勵費を下付するの要なきを認め麥作獎勵費百五拾圓の費金をのみ計上することとなせり

一五、地方改良事業補助費に關する事項

神職會及佛教團は世道人心の指導啓發に關し貢獻する所勤しとせず殊に年々實施せる通俗講談會は効果確實なるものあるを認め前年度同様補助費交付の事とし佛敎團補助と神職會同様百圓を交付することとなせり

一六、在郷軍人會補助費に關する事項

本費目は大正十年度より新設せるものなり近時各地を通し在郷軍人會の活動漸く見るべきもの多きを加へ地方開發の上に及ぼす効果亦見るべきもの尠しとせず殊に阿武郡聯合分會は在郷軍人の指導獎勵に關し種々劃策することあるに依り金壹百圓を補助し益々其の事業の振興に裨補する所あらんとし之を計上せり

一七、補助返納金及教育費に關する事項

補助返納金は萩高等女學校の教員給決算に對し縣補費

助金過剩の場合返納せる金額を計上せるものにして前年度豫算より拾貳圓を減少せり

教育費として九百圓を計上せるは高等女學校學級増加に伴ひ便所及廊下建築を要す爲めなり

以上の如くにして豫算總計八萬參千七百參拾八圓を算し前年度に比し拾九圓の減少となれり

歳入經常部に關する事項 (大正10年)

雜收入は前年度に比し五千七拾四圓を増加高等女學校授業料の増加は其の理由の主なるものとす

萩高等女學校の授業料は是迄本科實科各月額壹圓八拾錢補習科壹圓五拾錢なりしも諸般の經費著しく増加したる爲め大正十年度以降本科實科補習科とも一八月額貳圓五拾錢とし壹萬參百九拾五圓の收入を見積り前年度より四千四百參拾九圓を増加せり

萩看護婦講習所授業料は歳出豫算に於て説明せし如く郡立として新設したる爲め講習生月額壹圓とし之を計上せしものや使用料は何れも新設に係るものなり
道路使用料は福賀奈古線の郡道中奈古村河内より奈古港に至る途中軌道布設を認可し其の使用料を徴收すべきものにして年額百六拾五圓の收入を計上せり

住宅使用料は高等女學校内の住宅を其の教員に貸與し使用料を徴収すべしにして參拾六圓の收入を見積りたり

從來高等女學校入學試験の際何等料金徴收の事をなさざりしも手數上費用を要する事多く且つ他郡及縣立高等女學校の實例をも參酌して大正十年度以降之を徴收することとし本豫算を計上せり

町村分賦金は可成之を増加せざる様種々豫算の案配に苦心せし結果漸く二千九百四拾八圓に止め之を分賦することとなせり

□歳入臨時部に關する事項

繰越金は前年度に比し千九百九拾九圓を増加せり縣補助金中高等女學校教員補助は教員給の増加せるにも係らず補助率の變更せられたる爲め却つて前年度より七拾壹圓を減少せり

實業補習學校專任教員俸給補助は俸給額標準を高く見積りたる爲め前年度に比し貳百貳拾五圓を増加す

勸業費補助は産業組合指導吏員費補助工業費補助米麥改良費補助等なきに至り尙竹林獎勵費補助百圓を減少せし爲め養蠶傳習費補助貳百圓の新設勸業技術員設置

◎庶務

□流行性感冒に就て

流行性感冒が大正七、八、九年の三ヶ年全國に亘り最も

獎勵費補助の増加せるものあるも結局百八拾貳圓を減少せり

寄附金に於て前年度に比し千九拾圓を増加せるは萩高等女學校費寄附金千圓を増加し又全芽育條桑育傳習所設置の爲め其の關係者より寄附すべし九拾圓を計上せるに由る

以上の如くにして歳出同様總豫算額に於て前年度に比し拾九圓の減少となれり

之を要するに大正十年度の豫算編制は經濟界の變動に伴ふ剩下の不況に鑑み最も慎重に之を研究し幾度案配計數を更正して苦心を重ね専ら豫算の膨脹を避け努めて郡民負擔の過重ならざる様細心の注意を加へ之を決定せしものなれば各位克く其の意の存する所を諒とし最も圓滿に協贊の任を盡されんことを切望して止まざるなり

離れてすること

- 三、人の多く集合する場處に立入る場合は「マスク」を用ふること
- 四、小兒老人持病ある者は本病に罹り易き素因あるか故に平素より特に注意すること
- 五、前年の實例に依れば豫防注射を受けし者は死者極めて少なし今より進んで之を行ふこと
- 六、患者は勿論健康者にても毎日數回六七百倍の鹽水か五六十倍のホウ酸水か三十五倍位の過酸化水素水にて含嗽すること食後と寢臥の前には必ず行ふこと
- 七、感冒に罹りたるときは早く醫師の診察を受け早く床に臥すること
- 八、病室には定めたる看護人の外は立入らざること
- 九、患者ある家に於ては見舞人を病室に引見し又は看護人等に接近せしめず成るべく入口に於て用事を達すること
- 一〇、病氣が快くなりても病み返しに候あるを以て醫師の許あるまでは静にして床に居ること
- 一一、家の内は天氣の好き日には戸障子を開放し空氣の流通に注意すること
- 一二、家の周囲の掃除には先つ水を撒きて後掃き塵埃の

猛烈に流行して患者二千百十六萬八千三百九十八人死者二十五萬七千三百六十三人を出したることは世人の尙記憶に新なる所なりとす就中本縣に於ける患者は四十八萬千八百四十八人にして其の數實に縣下人口の四割四分五厘に達し死者亦七千九百二十七人の多きに至れるか如く當時の慘狀を回想するに寔に戰慄すべきものあり而して昨年末より本年に亘りては縣下各所に多少流行せるものなしとせざるも幸にして本郡内に於ては尙未だ著しき流行を見るに至らざるも既に胃されたるもの尠しとせず殊に一度病毒の侵入を見むか其の豫防撲滅實に容易の業にあらざるか故に此際充分なる警戒を怠らざるは勿論各自左記各項を實行して本宿の豫防に一段の注意を加へられんことを望む

▲豫防心得

- 一、流行性感冒は人より人に傳染する病氣にして病毒は患者の咽、頭、鼻腔に潜み咳嗽クシヤミを爲す際泡沫となり之を吸入して傳染するものなるか故に止を得ざる人の外は患者に近寄らぬこと
- 二、流行の時節とすれば芝居寄席活動寫眞等人の集る所には可成行かぬこと又人と談話するときは三、四尺

立たぬ様すること
 一三、家の内の掃除は箒で掃くより成るだけは布巾掛けとすること
 一四、夜具寝衣は常に日光に曝すこと

○報 徳 美 談

本郡川上村は各部落に報徳會を設立し例會を勵行して各自協定事項の實行に努むる所ありしかさる一月十九日大字立野報徳會開催當日午後六時會員たる高屋市太及岡藤太助の兩人が出席の途中字一の谷岡崎友吉が萩町に於て用事を終へ自轉車に乗り歸村せんとし前記小倉峠に差掛かりたる際誤つて四、五間下なる浴合に轉落して人事不省に陥り倒れ居るを發見し大に驚き力を協せて直に抱き起し應急手當を施したる後相擁して小舟に乘せ萩町に至りて波多野醫師の診療を求め遂に一命を取止めたりと實に美談といふべく川上村に於ける報徳會は近時村當局及小學校其の他關係者の努力に依り漸次成績の良好なるものあるは誠に喜ぶべきことなり

○名も麗ばしき鹿野村の秀美團

本縣都濃郡鹿野村内に戸數三百の集團部落に於ては同部

落靑壯年の人々に依り秀美團なるものを設立して和合協力克く自治公共の事に盡瘁すること茲に二十有餘年の久しきに及へりといふ就中大正五年頃より有志者相謀りて更に朝起會なるものを發起せり然るに當時朝起さざるものあるやなど頻りに冷評するものありしか朝寝に對する朝起は當然のことあるも名稱の如何は問ふ所にあらずと近時其の批難を避けて早起と改稱し季節に依り相同しからざるも夏は五時冬は六時チリン／＼と鐘を合圖に早起を獎勵して能く之を實行しつゝあり而して鐘は會員交番に振つて巡回することとせり殊に本年は年頭に當り宣傳ビラを配付して辻々に揭示し秀美團の紋、リンの模様美しき早起宣傳歌を肉太に

起さる鳴る鐘聞いたらすぐに

日々の習慣正しくすれば

寝るも起るも心のままよ

腹さめたら動くな男

早く起きたら其の日の徳よ

早く起きたら其の日の徳よ

と記せり而して今や學齡に達せざる幼兒までが「あされさせんでん」などと口癖の如く歌へるに徴しても一般に深き印象を與へ其習慣を作ることを得たるかを知る

へきなり由來報徳會又は實行組合等常に實蹟の擧らるる鹿野村に於て能く五ヶ年以上も一日の油断なく之を實行せらるるのみならず汎く宣傳して村内全般に普及せしめんことを期待し百尺竿頭一步を進めて早起と同時に産土神社の日參を奨勵實行して大に敬神思想の喚起向上を圖らんとするか如き眞に名實共に相伴ふ美團と謂ふべし

○宴會に關する改善事項

本項は東京に設立せられたる生活改善同盟會に於て調査決定せられたるものなり之を斟酌實行するは民力涵養の上にも適切な事項と認め茲に載録して参考に資す

一、宴會の設備は成るべく椅子卓子式に依ること。
 宴席を椅子卓子式にすれば座式よりも衛生的で且つ著席に便利な上に時間が節約され多少座席の經濟にもなります。又椅子卓子式の利益は單に之れだけでなく酒杯の献酬や給仕人等の從來の宴會に伴ふ種々の弊害を除く事が出来ます。故に今後は相當な椅子卓子式宴席の設備が出来る場合はなるべく之を利用する様に致したいと思ひます。
 二、宴席の都合上座式に依る場合は成るべく食卓（飯臺等）を使用すること。
 座式の宴會に於きましても成るべく適當な食卓を用

いる事にしたいものであります。從來一般に行はれて居る様に會席膳や疊の上に直接皿に盛つた物を置く置く給仕人其他のものゝ動作に連れて自然塵埃が起つて之れを不潔にし實に衛生上よくない事は申す迄もありません。故に座式の宴會では相對座して談笑しても食物が不潔に成らぬ程度の相當幅の食卓を使用し椅子式の場合同様清潔な白布で卓子を被つたり裝飾したりする様に致したいと思ひます。若し又適當な食卓の無い場合には在來の高脚の膳を代用する方がよいと思ひます。

三、食膳の分量品數は其の席で食ひ盡し得られる程度に止め一品づゝ順次に取換へて出し且つ成るべく献立表を添へること。

我邦の宴會では從來食膳の餘り物を土産に持つて歸る風習があります。之が爲め自然食膳の品數分量を多からしめて居る傾があります。土産を出す事は必ずしも悪い風習ではありませぬから若し之を出す場合には食膳を別にする方がよいと思ひます。そして食卓は全く其の場で喰べ盡し得られる程度の食品に止めたいと思ひます。又食品は同時に幾品も出して卓上に列べる事は見る目には美しいかも知れませんが

料理を美味しく味はせる上からは甚だ拙ある方法でありませぬ。故に刺身酢の物の様の特種のもの、外は成るべく一品宛順次に取換へて出すことに改め尙ほ食膳の献立表をも添へて置く事にしたいと思ひます。

四、酒杯の献酬を廢止し舉杯を以て之に代ること。

我國の宴席で在來行はれて居る酒杯の献酬は往々傳染病の媒介となり且つ無理酒を強いられて適量を過ごし或は徒らに杯洗其他に捨酒をする事になり衛生上經濟上の損失は非常なものであります。故に今後断然斯かる惡風を打破し相互或は一齊に杯を舉げて献酬に代へる様に致したいと思ひます。

五、開宴中安りに席を離れ或は舞踊する等の事なく餘興は食事の前後に於てすること。

在來の座式宴會では宴酣な頃になると自由に席を離れて他人の座席を廻はり酒杯を献酬し高聲に談笑して邊りに迷惑をかけ終には此處彼處に割據して喧噪を極め全體の秩序を亂し所謂杯盤狼藉の醜態を呈するに至ります。故に開宴中は安りに席を離れたり或は舞踊したりする事は之を嚴禁し若し餘興のある場合には食事の前又は後に之を行ふ事に致したいと思ひます。

ひます。

六、宴會には出来るだけ夫人其他相當年齢以上の家族をも併せ招待し或は同伴すること。

我邦の宴會は或特殊の場合を除く外は殆ど男ばかりの會になつて居ります之れが爲め宴會本來の目的を充分達成する事は出来ぬばかりでなく種々の弊害が伴ひます。故に將來は公私何れの宴會にも出来るだけ夫人は勿論相應年齢以上に達した家族を主人と併せ招待する様にし、また單に親睦を目的にする宴會杯には成るべく夫人をも同伴出席する様に致したいと思ひます。

七、自宅の宴會には給仕人中に藝者等を加へざること。

宴會に藝者を侍らせるのは我邦では今日普通の事になつて居りますが差支ない限り成るべく之を廢めて宴會の品位を高尚にし家族をも同伴し得られる様に致したいと思ひます。殊に自宅で催す宴會や園遊會に藝者を給仕人に加へる事は風教上家庭教育上断然廢止しなければなりません。

八、司會者又は主客の挨拶は食前に於てし演説は食事の終りにすること。

從來宴會で食膳が出てから長い主客の挨拶や演説を達成する事が出来ない弊があります。故に將來は飲食よりも寧ろ社交を主とし其の設備の如きも茶菓サンドウヰッチ或はアイスクリーム清涼飲料位の成るべく簡短なものに止め、男女とも出席し易い様にし且つ成るべく屢々之を開催する事の出来様に奨励したいと思ひます。

◎ 學 事

第三回阿武郡青壯年團幹部養成講習會

本郡に於ては本年一月二十四日より七日間内務省囑託小尾晴敏氏を聘し椿郷東分村東光寺に於て第三回阿武郡青壯年團幹部養成講習會を開催せり講習員は一町村二名とし町村青年團の幹部又は將來幹部たるべき素質を有するものにして何れも町村長の推薦により總數五十三名とし同二十四日午前十一時開會式を舉行す。四時内各町村長學校長新聞記者及有志者十八名參列、植野視學開會を宣し國歌合唱勸語奉讀に次で岡村郡長は式辭を述べて本郡が幹部青年の養成に特に重きを置き連年本講習を開催す

聽かされる事が稀でありませぬ。之れがため折角の料理も冷くなり尠からぬ迷惑を感じる事があります故に挨拶だけは出来るだけ簡短に食前に行ふ事にして演説に類した事は是非食事の終り頃から始めることに致したいものであります。

九、主人又は司會者は豫め來會者の席次並演説挨拶等の次第を定め置くこと。

從來宴會の着席の場合席次の譲り合に徒らに時間と空費したり又席上での演説挨拶等の次第が豫め定まつて居ない爲め食事中に種々交渉に手数を要し爲めに一座の白ける事は屢々經驗する所であります。故に此種の事は主人側又は司會者に於て豫めよく考慮し手抜かりのない様に準備決定して置く事に致したいと思ひます。

一〇、飲食よりも寧ろ社交に重きを置いた簡短な設備の會を屢々開催する様に奨励すること。

本邦從來の宴會は其のホテル料理店等に於てすると將た自宅に於てするに拘らず一般に飲食を過重視して身分不相應の宴會費を支出して顧みない風があります。其の結果宴會に出席する者が割合に少く且つ頻繁に之を開催する事が出来ず充分社交の目的を

る所以及小尾講師の偉大なる人格と其の本郡に對する特別の好意を説き時代の要求と本郡の前途は青年の發奮自覺を要すること切實なるものあり各自町村の模範青年として推薦せられたる責任の重大なることを體し本講習の効果を大ならしむべきことを誨告し來賓厚東太郎氏及高村萩商業學校長花村新聞記者の祝辭ありて閉式し一同晝餐と共にす、

是より二日間は岡村郡長岩田萩中學校長植野郡視學信國椿東小學校長の講演を主とし、明倫校福谷椋原兩訓導は劍道及体操静座等の指導に當り植野視學會場取締に任ず後五日間は専ら小尾講師指導の下に体操、静座、朗誦、講話、奉仕工事、懇談、重要問題の研究等を行ふ

此の間小尾講師は終始會員と寢食を共にし講壇に立ちては青年修養上の重要問題につき懇篤熱誠なる講話により會員の腦裡心底を一新する感動發奮を喚起し工事作業に出でては襦衣ズボン下の輕装となり自ら金鍬を把つて土工に従事し眞劍本氣の範を示して會員をして、一人の安逸を思ふものなく偉大なる體力氣力の能率を自覺せしめ歸つては暖かき火鉢を圍んで會員と手を握り膝を交へて談笑問答し親情流露骨肉の親も管ならず、會員一同講師の偉大、圓滿眞劍熱誠なる人格に心服し深く修養の趣

味を感ずると共に奮勵努力將來青年團の幹部、地方の中堅として大に地方の發展改善に盡瘁すべきことを自誓し短期の講習も其の効果の大なることは實に測るべからざるものあり

最終日には前年度の既習會員三十名來會して懇談を逐げ相結果提携して青年の指導地方の開拓に貢献すべきことを協議せり

三十日午前十一時閉會式を舉行す來賓十餘名、擧式の挨拶に次で一同國歌を合唱し植野視學會期中の経過を報告し岡村郡長の式辭誨告講師の告辭來賓總代南方椿東村長の祝辭會員總代堀熊吉氏の答辭並宣誓ありて正午閉式す午後記念寫眞を撮影し一同名殘を惜んで歸郷す今回の講習員は左の如し

町村名	講習員氏名
萩	(組長)堀熊吉 藤永元作
椿郷東分	山崎作藏 中原一郎
山田	(班長)中原繁一 齊藤幸造
三見	伊藤治郎 山根龜槌
明木	野村忠藏 中川清
	齊藤春朝 阿部元熊

佐々並	溝部頼善	河村伊助
川上	岡崎繁信	西村秀亮
篠生	河村英夫	阿濱織一
生雲	齋藤清一	藤原順介
地福	中山安雄	津田梅三郎
德佐	三浦精一	(班長)堀佳雄
嘉年	田中國一	波多野光熊
高侯	棕以忠	長安清隆
吉部	佐々木聖	藤原豊熊
福川	世良重賢	山根義近
紫福	大庭知道	中原信治
大井	出羽權一	小野芳次
奈古	岡本恒助	波多幾治
字田	西村市助	
福賀	田村安一	
須佐	横田彌助	
彌富	廣兼影道	村上章惠
小川	須子隼男	河村秀吉
田崎	早瀬忠一	鴻崎 璣
六島	小池辨一	松原 茂
見島	中村好藏	岩崎龜次郎

前年講習を受けたるものにして今回最終に來會したるもの左の如し

町村名	既修會員氏名
萩	榎原孝一 北村市太郎
椿郷東分	山田秀助 藤原信一 藤田定一
山田	寺田初熊
三見	阿武伊三郎
明木	坂本元一 石津松之進 守永元一
吉部	吉山孫一
福川	和田清一
大井	藤井裕捷
奈古	領家利男
字田	三浦廣熊
福賀	永安末夫
須佐	竹重光雄
彌富	藤田政亮
小川	池田順介
田崎	小野博道
六島	岩本良祐
見島	藤中 饒

福賀 浅原静衛

會期中に於ける講習日課左の如し

講習日課 (毎日略同様)	
午前五時三十分	起床
自五時半至六時半	体操 氣合 整頓 用便
自六時半至七時	遙拜 静座 朗誦(心の力)
自七時至八時	朝食 休憩
自八時至十時	講話
自十時至十時半	休憩
自十時半至正午	晝食 休憩
自午後一時至三時	講話
自三時至五時	劍道又は作業
自五時至六時	入浴 散步
自六時至七時	夕食 休憩
自七時至八時半	娛樂 懇談
自八時至九時	静座 朗誦(心の力)
自九時至九時半	點呼 反省 日記整理
九時半	就床

体操は午前五時起床相圖の鳴り終らざる前に一同寢具を

蹴つて飛び起きシヤツメボン下の輕装となり寺院の東側なる防長勤王烈士墓前廣場の芝生に於て講師指揮の下に四列縦隊を作り跣足に霜を踏みしたきヨイサ／＼の掛聲勇ましく櫓漕運動を演ずれば曉深き寂寞を破りて山鳴り溪答へ壯絶快絶譬ふるに物なし。更に氣合運動に移り五十の壯者が満身の氣合を籠め掛聲諸共に突進すれば大地震動し敷石壞る、かと疑はる、歸つて寢具を整頓し着服洗面して廣間に集り神宮皇城を遙拜すれば謹嚴の態、敬虔の念自ら具り心懸、神に通じ神在すが如く、静座沈黙して凝念に入れば雜念自ら去つて無我の境に入る、更に一齊に「心の力」を朗誦すれば偉大なる我心力は天地に配し萬象に通じ古今東西に至らざるなく天上天下唯我獨尊の妙諦を感せしむ。

作業は松陰先生誕生地を開墾して記念碑建設あるにより之が地開き及道路開通の工事を奉仕することとなりしも短期間の爲め午後四回八時間を割くに過ぎざりしが其劍の氣分に充ちたる働きの結果は豫想外の成績を挙げ誕生地の地均を終りて約二畝歩に亘る櫓木山を開墾し更に道路二町餘の難工事を終りて下工事の大半を成功せり。

會期中の食事は米六麥四の麥飯に一菜の粗食なりしが會員中一人の不満を懐く者なく元氣益旺盛にて一週間の期

間に体重平均三百八十匁を増し中には八百八十匁の増加をなせるものあり

□帝國教育會主催講習會出席復命書(其一)

明倫小學校訓導 内藤 一 祐

▲教育學

德育之心理學的及社會學的研究

京都帝國大學教授 野上文學博士講演

序論

一、德育の不振

イ、現今に於ける德育の不振 三育中尤も大切と稱せらるるは德育なり

現今三育中尤も振はざるものは德育なり

イ、我國の學校教育は世界に於て遜色少きものなり然れども學校教育以外の教育に於ては非常に劣れるものなり (家庭教育社會教育)

ロ、現今德育の振興をせざるは當然なり

ロ、德育は小數の者に長時間に亘りて之を施行して初めて

成果を得べきものなり然るに學校教育は多數の者に短時間(一日中にて)も施行するものなれば現今德育の振興を見るは當然の結果なり

ハ、古今の教育を比較して現今德育の不振を稱ふるものありれども昔時の教育は德育に都合よき様組立てられあるものなり即

- 1 小數者に取扱ひし事
 - 2 毎時間同一の師に接し而も長期間に亘りし事
 - 3 或は師弟共に勞働し或は共に寢食を同じうせし事
 - 4 弟子は其師を選択するの自由を得しものなる事
- 故に小數には限られしも尤

も圓熟したる人物輩出せしものなり
今日の教育は機械工業によりて産出せられたる製品の如し齊一に流れて氣品なし

二、徳育の重要

イ、道徳とは人間行爲の原理なり故に或は意味より曰へば各人の信念は即道徳なり

ロ、人は道徳を生命より重しとす（徳育の三育中尤も大切とせらるる以所）貯金せんとすの信念の許に日々我が生命を短縮する程度迄活動したるの結果貯金の目的は達せしも若死したるの如き例

三、徳育の心理的研究

道徳は人生を抑ゆるものにて、勿れ、を命ずるものと思ふるものあり

四、徳育の社會的研究

自殺は善なりや悪なりや
婦人待遇問題
國家問題
生産制限
等につきて研究するものなり

第一編 人生と道徳

一、総説

イ、生物及人類の發生

希臘の古學者の人類なるものは世界創造の第五日に生ぜりとの（第一日光、第二日天、第三日地、第四日魚鳥、第五日人）説を爲せども現今に於ては人類は進化論的に進歩發達せしものなりとは各人の信する所なり

1 生物は總べて水よりなる、然るに水は、百度以上に於ては存在せざるものなり故に地球の温度下降して百度以下なるに及び茲に始めて水生じ然る後生物は生せしものなり

2、生物は先づ顯微鏡的小動物海水中に生せしに基す學者の説によれば地温降りて攝氏六十度に及びしとき始めて海水生じ其の淺い場所に尤も下等なる生物生じ地温の下降するに従ひ漸次深所に及び其れより次第に進化せしものならんと

ロ、本性と環境

ハ、動物より神へ

人類は最下等動物に起り神に達せんとするものにて（現今は人類なる名目）今や其神に達するの途中に位するを自覺せざるべからず

イ、食慾

本能の内尤も旺盛なるものなり（一生を遍じ而も不斷）

吾人の社會を形成する所以は食慾の満足を得るにあり、食慾にして満足を得ざらんか、勢、他に移住せざるべからず（社會を形成する能はず）さればとて前後の思慮なく移住せんか米國等に於ける實例の示すが如く移住を拒絶するに至るものなり（食糧問題の大切なる所以なり）

ロ、恐怖 食慾に次ぎて大切なるは身體生命の保護なり

恐怖の形式
未開時代 具體的
文明時代 智的
ハ本能なり而して本能の滅卻は企つべからざるものなり
ハ或る一定の時期を經過すれば衰弱を來すものなり
故に恐怖に對する手段としては一意驕正せんとすの舉に出づることなく寧ろ大に保護し同情を與ふべし而して一定の時期の經過を待つべきものなり

ハ、憤怒

人類の今日の位置を克ち得しは一に憤怒闘争の結果なり（憤怒の大切なる本能とせらる、所以なり）

憤怒 公憤 日清の兩役の如きは國の忠憤 日露の悔辱に憤はたる結果義憤 等あり 日露の表現あり

教育上憤怒の必要
眞に子を愛する親にしては子の悪行に怒らざるものあらんや
眞に兒童を愛する教師は怒る可きを寧ろ當然となす而して之が徹底には小許の體罰は之を課せ

されば効なきものとす(歐米にては法令は體罰を禁ずるも實際には行はれつゝある現況なり)

現時の教育法

は砂糖鍍金の感あるものなり(表面のみ美にして内容十分ならず)

三、本能論其二(種族本能)

イ、性 慾

唯雄男女の兩性間に於ては非常に強烈なる吸引力を有す之を性慾といふ(肉慾)

1、戀愛 性慾の選煉せられたるものにして非常に大切なる道德的意味を有するものなり

性慾發生前の兒童は一舉一動悉く自己的にして愛他の念なきものなり然るに發生の時期に及べば茲に初めて美しき愛なる道德の發露を見得るに至るものなり即ち

愛人の爲めには死を怖れず 等の献身的の國家の爲めには身命を惜まず 舉に出づるは人の爲めには勞を惜まず 皆青年なり 危険思想傳播の爲めには身を顧みざる 而も其源は悉く愛に發源するものなり

2、性慾の發現につきて

女十三四、然れども青年期に於ける性慾は學男十五六、問上定位する能はざるものなり

ロ、養 育

〔下等動物にはなし〕 高等動物に至り産兒の數少きに及びて其の發露を見るものなり

男女の愛を戀愛と曰ひ 共に本能なり故に何れも盲目的なり(子を助けん 親子の愛を慈愛と曰ふ)として母子共倒の類)

四、本能論其三(團體本能)

イ、群 居 性

1、動物は皆群居性を有す(例外として猛獸には群居性なきものなり是れ防衛力を充分に具備するに基因するものなり)

2、動物中に於て群居性の尤も強きものは人類なり

人類の最大なる苦痛 〔第一、食慾の制限 第二、獨居生活〕

ロ、同情(群居すれば茲に精神交通の響鳴を呼び同情心喚起せらるるものなり)

互助

共存同衆(集るものは互に助けんとするもの)

ハ、名譽心(群居生活 等を爲すに於て他より善良なるもの勝れたるものと思はれたしとの心)

兒童時代に於て尤もよく表現せらるるものなり 大人に到るに従ひ漸次強烈の度を増すと共に複雑を極むるものなり(表面には現はれざるも内心には尤も強烈なるものなり)

五、本能論其四(適應本能)

イ、模 倣

人類社會に於て極めて大切なるものにて吾人の一舉一動は大部分模倣に屬し創作は僅に百中一、二に於て之を見るのみなり

1、流 行

模倣の尤も、よく現はれたるものなり而して一時的性質を有するものなり

2、風 習

流行の二三十年の長期間に亘りて永續せしものなり

3、創作は模倣の結果より來る

創作と曰ふも、從來のものに僅かなる工夫を加ふしに止まるものなり(創作發明を奨励するの極、模倣を價值なしとするは甚しき誤謬なり)

4、發育階段に於ける模倣時代

尋常科の初中期時代は模倣の盛なる時代なり然

るに現時の教育は開發に捕へられ模倣並びに暗記を輕んずるの傾きあり大に注意すべきなり

ロ、遊 戲

遊戲は兒童の職業なり、されば大に之を尊重すると共に之を吾人の所謂職業に指導せざる可らざるなり

ハ、好 奇 心

現今幼稚園時代 兒童に文字を教ゆるの可否一大問題となりたりと雖も問題とする迄もなく教授すべきなり、智育の根本は智識を興ふるよりも智識慾を興ふるにあり

六、本能論其五(雜種本能)

イ、蒐 集 慾

未開時代に於ける生活の必要より起りし食物蒐集等の事より發達せしものなり

ロ、構成破壊

人類は自然の儘に満足せずして之に加工を欲するものあり(構成) 構成あれば茲に破壊は必ず伴ふものなり(家を建つれば林を壊つる類)

ハ、好 美

各人美を異にす而して教育によりて美は漸次進化するものなり

ニ、表出

児童には秘密なる事は不可能のものなり
(心に浮びたることは直ちに發表するものなり)
大人に於ても秘密は行はれ難きものなり
(秘密程漏れ易きものはなし)

これ表出は本能なり

七、本能と道徳

イ、人生は複雑なり

人生は善なりや、又悪なりや等と一概に之を判せんとするものあれども其は不可能にて要するに人生は複雑なるものなり(人により、場合に異なるものなり)

ロ、所謂享樂主義の批評

現今世間にて稱へらる享樂主義は主として性慾を満足せしむるにあるものなり

ハ、享樂生活と道徳生活

1、從本能論 人間本來の目的は自己の本能を満足せしむるにありとの説(食を慾すれば食ふの如し)

2、從嚴肅論 人類は嚴肅なる道徳觀念により支配せられざるべからずとの説

從本能論極端に馳すれば本能満足主義となり快樂主義となるものなり(平安時代は男女とも各自性慾其他の本能を満足せしむるに務めたる時代なり)

從嚴肅論極端に馳すれば禁慾主義となるものなり(日本にては戰國時代以後の如く戰の爲めには家を捨て妻子を捨てたるの如し)

我國にては日露戰爭時代より漸次享樂主義に赴く傾向を認むるものなり

ニ、本能と道徳との衝突

本能を満足せしむべきか、道徳を満足せしむべきかに就ては一概に論じ難きも要するに古來より養成せられ來りて強力なる性質を帯ぶる本能的のものは其儘とし必要の許に新に生れたる智識道徳方面のものの培養にその之をして勝たしめざれば不利益を拓くものなり

ホ、道徳教育の骨子

兒童を教育するには必ず道徳的の舉に出でざる可らず(但し此の場合本能を一概に否定するは取ら

ざる所なり)

第二編 道徳の標準

一、道徳の標準の基礎(道徳は本能より出でるものなり)

イ、保守主義と進歩主義

従前に於ては忠君愛國を以て道徳の標準となせしも現今に於ては道徳の標準甚しく複雑となり古人の絶對正當と爲せし事に於ても今日の種々の疑を挾むに至り遂に左記二派の流を見る事となり
忠孝を以て道徳の標準とする保守主義(國粹論者)

ロ、盲従と批評

總じて吾が國人は他國文明の輸入を、よく攝取するの美点を有すると共に他國のものを盲従的に採用するの缺点を有す、面して現在兎角歐米崇拜熱に陥りつゝあり(例へば労働問題の如く歐米の八時間制を見て一に之に倣はんとするの有様なり)

二、殺人及自殺

イ、野蠻人は殺伐なりや

世界に於ける野蠻人總數は概略世界人口の約三分の一にして四五億と稱せらる

歐人の野蠻人を研究し始めしは十八世紀なり而して此時代歐人の野蠻人觀は理想境と思考せしものなり

野蠻人觀

十九世紀に至りては野蠻人は殺伐にて獸類の如きものと見做せり
二十世紀に至りては前記二者に中和したるものとなり(研究調査の結果)

野蠻人必ずしも殺伐ならず文明は殺人を少くすとの結論成立せざるなり

ロ、特殊の場合に於ける殺人

1、戦争

2、老人殺(親殺)

カリフォルニアの土人仲間には親の老いて木の實を拾ひ得ざるに至れば茲に悲壯なる告別式を舉行後、其の親を仰向にし棒を首に横たへ其の棒の左右に子女群り乘りて縊殺すといふ(此の際親も亦之を望むといふ)

3、病人殺

或野蠻人に於ては癩病患者は之を燒殺す
エスキモー種は重病者と見るとき之を氷室に閉

ち込め冷殺す
朝鮮人は傳染病に罹れるものあるときは家人病者
を捨て、遁走す

4. 子 殺

特に女の子を殺すの風習（女子を非常に苦しむ
る野蠻人の部落に於ては吾と同一の苦しみを受
けしめじとの親心より其の母其女を殺す事あり）

双子は其一人を殺すの風習（双子の一人は必ず
姦夫の子なりとて）

新マルサス主義より來るもの（三年毎に出産す
るものは養育するも其中間に生まるるものは間
引の手段に出づるものなり）

ハ、自 殺

歐洲に於ける自殺の取扱

- 1、ギリヤ人は婦人の貞操の爲めに自殺するは至當とせり
 - 2、ローマ人は生命は自己のものなり故に自己の考の許に自殺するは自己の權利なりと爲せり
 - 3、キリスト教大將の戰に敗れて自殺すること
- 婦人貞操の爲めに自殺すは共に當ると爲せ

異教を強ひらるる爲めに――
自殺すること
中世に至りては愛を主とする考より
貞操を破られたりとして自殺するは當
然ならずとせり（貞操は肉體的のもの
ならず精神的のものとの理由より）
異教を強ひられたりとして自殺するも
不當然とせり（自己の精神に於て狂
ひなくばよるしとの理由より）
近世に至りては人道的となりて
自己が生存に適せざるべきの自殺を
是認する事とし大に各人の自由意志
を認むる事となり

三、戰爭（人生の一大事實にて殺人の大規模なるもの）

イ、同族異族殺人の差

一般に同族間の殺人は之を忌み異種族間の殺人は
寧ろ之を嬉ぶの風あり

ロ、戰爭に於ける諸種の慣習

如何なる野蠻人間に於ても
何處の歴史を繙くも
何等制裁のなく殺人の行は
れたるの事實なく必ず何等
かの制裁の伴ひしを見るも
のなり（敵と雖も小兒婦人
は殺さず等の如し）

ハ、戰爭と基督教―騎士

基督教は愛を目的とせり（神は愛なり）故に殺人は

其の尤も思む所にして寧ろ國家に背くも殺人は爲
すべからずとは其の本來の宗旨あり

然るに耶蘇教のローマに入らんとするや其の國教
となり得ざる爲めに俗論に説を曲げ「殺人を忌む
は同宗教間の事にして異教徒は之を攻撃するも支
障なし」との解を附し遂に國教となれり是基督教
墜落の第一歩なり

然れども其の初に於ては法王自ら大兵を領して戰
をなせしし事實なく、只帝國を使喚して己の忌む
を討たしめしものなり

世の降るに及びて法王自ら大兵を領して戰を事と
するに到り歐洲第一の軍閥となれり

次で時弊に鑑み騎士制度起りしも遂には強盜と一
變せり（最初はよかりしも）

ニ、非戰論の起源

近世に至りて新思想家の基督教に反抗して人格尊
重論の許に稱道せしに起因するものなり

永久平和論
千七百十九年佛のサンピエルの主張
せしに始まり獨のカントの主張に氣
勢を高めたるものなり

ホ、國家の勃興

非戰論の漸次勢力を増大せんとするに際し之一

頗挫を來さしめしはナポレオン時代に於ける近世
國家の勃興なりとす

ハ、現代の非戰論と人性

現代に於ける或思想家は世界大統領を選舉して世
界を統治せしむるにあり（小なる國境を樹立して
争ふの必要を見ず軍備は須らく撤すべしとの説）
を爲すものあり理想としてはよるしきも
吾人は盜賊を非定す
然れども夜は戸締を爲
さざるべからず

吾人は戰爭を非定す

然れども國家には一日も
軍備をかるべからざる
を思ふ

元來人類なるものは性として騒を欲するものな
り（是れ吾人人類の心理状態なり）此の故に曰く非
戰論、曰永久平和曰ふべくして而も實行すべから
ざるものなり

ト、國家の意義

1、世には誤りたる考に捕へられ、民主思想を有す
る國家は平和にして軍閥思想を有する國家は戰
争の極滅亡すべしとの思想を抱くものあれども

四、盜及欺瞞

イ、虚言に對する判断の誤謬

誤謬も甚しきものと曰はざるべからず見よ世界第一の民主國は世界第一の軍閥國なる事を
2、國家の有難味(國家をければ幸福を)
猶太人を見よ國家を失ひしが爲めに世界的浪人となれるにあらざるや(金は持つとも)ベルギー人を見よ歐亂に當り義理ある英國に避難しあがら初めの優遇に似もやらす終りには見離されたる結果、遂に乞食となりしにあらざるや

3、歐人の野蠻人觀

野蠻人は無學なるも極めて正直なりとは十八世紀の觀想なり(これ誤解なり)
ゼーロン島のベター種の如く虚言を知らざるものあると同時に甚しく不正直なる野蠻人種あり民族によりては對象によりて虚言の度を異にするものあり(同族間に少くし異人種に多くするは野蠻人間に於ける一般の傾向なり)

3、禮儀作法は或度程に於て一つの虚偽なるものなり
4、智將とは巧に敵を欺きし將に對する語なり

を他に先ちて自覺せるによるものなり
要するに正直なるものは利慾の念に發生するものなり

五、日常生活に於ける道德

イ、禁慾

宗教道德に於ては其の多くは禁慾的若くは制慾的なるを通常とす

然るに我佛敎は禁慾的なり(と思考するもの國人は)基督敎は禁慾的ならず(あれども誤解に一般宗教道德の其れの如く本來は禁慾的なるものなり英國の如きは歴史を有する有名なる大學(オックスフォード、ケンブリッヂ)に於ては其の初め僧侶學校なりし由來に基きて大學教授の妻帯を禁せしものなり而して此の禁を解さしは最近の事に屬す(世界大義の中葉頃)

ロ、迷信

歐洲人は思ひの外迷信の強きものなり
1、五月を結婚をすべからざる月と定むる如き又各月に五日宛の結婚すべからざる日を設くるが如きあり
2、基督磔刑の日なりとて金曜日の出航を見合すあり

ロ、希臘

ギリシヤ民族は商業に巧みなりし人種なり従つて虚偽を多く弄せし人種なり其結果神に至るまで偽を爲せしものなり(メルビーの神の如し)

ハ、ローマ

ローマ人は甚しく正直なる人種なりしものなり(レギューヌスのカルチャ國に再び歸りて死刑)を受けたる如きの例

ニ、基督敎

耶蘇のうそつき、とて有名なるものなり(中世に於ては種々の虚言をつくりて賽錢をあつめしものなり)

ホ、正直と利慾

世界中尤も正直なるは英人なり而して英人は今日に於ては正直なれ其十二世紀時代に於ては第一流の商人の強盜を爲すあるの類にて不正直も甚しきものなりしなり而して此の傾向は十四世紀より十七世紀に及びしものなり然るに十八世紀より十九世紀に到り急に正直に變轉せしものなり是れ英人の尤も横着なる所にて世界を相手の商業に永續的利益を得んとするには正直ならざるべからざるなり

3、基督告別の宴は十二使徒と基督を加へ十三人なりしとの事を以て十三番を忌むの如し(宿の室番號に、十三番なし)

六、男女の關係

イ、男女の分業

女子||内臟的動物(女子は一定期間子を孕み其の出産後は直に食物を支給せざるべからず此の故に其の内臟は尤も發達しあるものなり)

男子||筋肉神經を主としたる動物(其の活動を充分ならしむる爲め主として筋肉及び之に伴ふ神經發達しあるものなり)

男女の分業は根本的なるものにして決して交換する能はざるものなり彼の職業分業は性の變化によりて異なるべきものにあらざる同一なりとするの見解は甚しき誤謬なり

ロ、男女と社會上の地位

其の身軀其の構造に於て大差ある以上其の社會上の地位に於て差あるは當然なり男は現在の活動し(麵包を得て妻子を養ふ)女は將來的に働くものなり

あり(育児及び優良なる子孫を残す等)

子の忠實順従を要求し沈黙を強ひたる等の如し)

ハ、婦人の地位と文明

2、ローマ

1、野蠻人必ずしも婦人を虐待せず(婦人に参政権を許すの實例はアフリカの野蠻人にも見る所なり即、他部落と戦端を開く際に於ける協議は婦人も之に與るといふ)

婦人の地位高かりしは埃及を第一とし之に次ぎてローマなりしものなり(古代)統一時代に至りては戦争のみ事とせし爲め強者を尊重するの極婦人の地位は漸次低下せしものなり

2、埃及に於けるの例

ホ、基督教と婦人

今より三千五百年前の有様を見るに男女同權にて盛に自由結婚を爲せしものなり従つて處女を重んずるの風習はあかりしものなり

羅馬の末葉時代より婦人の地位は非常に低下したるものなり

3、文明の今日は處女を重んず

其の原因(一は基督教に二あり(一はゼルマン人種の野蠻的風習

女子のみ處女を重んじ男子は其の品行に制限なき理由なし然るに文明の今日處女を重んずるの風習を見るは是れ女子を品物視したる扱ひ曰ふべきなり

基督教は男女の愛は眞正あるべきを説き姦通の惡むべき罪惡なるを論せしも男女何れを尊しどするやの如き問題には説き及ばざりしものなり然るに基督教を繼ぎしバオロ(此の人ありてキリスト教は盛大となりしものなり)に至りては盛に男尊女卑を稱道せし爲め之に統を受けたる二、三世に於ける基督教は女は惡魔なりと迄力説

ニ、希臘羅馬に於ける婦人

1、希臘

2、賣妻

ホーマー時代は婦人の地位高かりしが歴史時代に下りては漸次其の地位の下りしものなり(女

歐洲中尤も婦人の地位の高きは英國なり(現今)而も其英本國に於て賣妻は實行せられ(中世)十九世紀に至りては新聞に迄廣告したるものにて廿世紀の今日に至るも往々見る事實なりと曰ふ

せしものなり而して中世は此の考此の思想の許に婦人は卑しめられつゝ通過せしものなり

2、賣妻

基督教に於て婦人を墮落せしめたるはデルマン人種の蠻行なり此の人種は、ギリヤ、羅馬の盛なりし時代は北方なる裏歐洲の森林中に於て獸類の如き生活をなし狩獵と戦争のみを事とせし人種なりし事として非常に婦人を卑めしものなりされば此の人種の勃興と共に婦人の地位は低下せしものなり

3 世界中女子の尤も重んぜらるるは米國なり

ヘ、封建制と婦人

其の理由として

基督教は婦人を卑しむの極、余りに男女關係を引き離したる爲め却つて反動的に中世に於ては男女關係をして甚しく紊亂せしむるの結果を生せしめしものなり

1、婦人の數比較的少きによる事(殖民地關係より)

但し當時と雖も武士の間にありては美人の面より馬の顔を美なりとせしものなり

2、婦人の智識男子より一般的に高きに職子すること

ト、人本思想と婦人

1、英のチャールズ二世(十七世紀)婦人の顔面を鞭つ事(夫が)禁するの令を下せしに非常なる英斷と稱へられしものなり、されば此の時代迄歐洲にては公然婦人を鞭つ事を許可しありしものなり

チ、婦人参政權

要するに中世の終りに至るまで(キリスト教、ゲルマン民族)との爲めに甚く婦人の地位低下しありしが近世に至りては反基督教の思想よりして婦人の地位は漸次高まりしものなり(現今基督教は婦人を尊重す、こは反基督教思想に從適せしものなり)

十八世紀に於てミルの盡力によりて議會に提出されしも二百二票に對する九十二票を以て婦人參政權は否決せられしが其後五十年惡戰苦闘の決果漸くにして參政權を得るに至りしものなり

リ、女子高等教育の發達

獨逸に於て女子の大學入學を許可せしは、千八百九十八年の事にして世界を通し女子高等教育の發達は最近の事に屬す

七、日本と歐米

イ、世界に於ける日本の地位

- 1、之を面積より見れば戰前の獨、佛は各々二十万方哩、日本は、十五万方哩なり我國より小面積なる英國は列強中第一位に位す
- 2、之を人口より見れば純種のみにて五千五百万世界人口を十五億と見積れば日本民族は三十人中一人の割なり列強中我に勝るあるは米合衆國あるのみなり(國內四十余州に分岐し各州勝手の手擧に出づる米國と打つて一丸たる我神州、比較し來れば其の何れ勝れる識者を待たずして明かならん)
- 3、歐米は世界の都會なり日本は世界の田舎なり

都會必ずしも田舎に勝れるものならず(立身は正反對の傾向を示すものなり)

近時我國より充分の素養を有する名士の歐米視察の結果は吾國の列強に比して甚しき遜食なきを確め得たり(從來の視察の其の如く學務當局の示す儘に模範學校を巡視したるの如き視察と趣を異にし隨意に隨所を洞察するの擧に出でたる視察振の結果)即ち

初等教育 第一獨逸
第二瑞西
第三日本

英佛は日本に劣る事確
り伊は更に劣る

高等教育(につきては我國の列強に大に劣れる社會教育(あるをも確め得たり)

要するに兒童教養上に於て日本民族の缺點を或程度迄知らしむるは害なきも、日本民族は歐米民族より劣等なるものなりとの如き思想に付與するの虞あるものは尤も慎まざるべからず要は國民の自尊心を傷けざるにあり(國民の自尊心を失ふときは國家の發展は茲に中止し漸次國家の衰滅を招致するものなり)

ロ、日本人の眞使命

大正十年二月十五日 地福發電

吳鎮守府海軍志願兵徵募官 鈴木秀次
山口縣内務部長宛

滯縣五週多數の精銳を第一線に準備するを得て同慶に不堪只今歸府に臨み貴官を通し貴縣當局各位公私の御厚意に對し敬して滿腔の敬意と謝意を表す

相長陸軍歩兵大佐の軍事講話

相長山口聯隊區司令官は左記の通り二月七日午後二時篠生村篠生小學校を始めとし八日午後二時嘉年村嘉年小學校全月十日午前十時福川村福田小學校翌十一日午前十時山田村白水小學校全日午後二時三見村三見小學校の各所に於て略同一要旨の軍事講話を試みられたり而して講話に當りては全部圖表を掲示し日英米伊白佛等各國の情勢を比較して約二時間餘に亘り詳細を極め最も理解し易く多數の聽講者に深甚なる感動を與へたり

聽講人員

村名	在籍壯年	青年	小學校	一般	計
篠生村	四五	一	二八	二〇	三三二二五

兵事

海軍志願兵検査

本年徵募の海軍志願兵検査は豫定の通り二月十二十三日の兩日萩町明倫館に於て同十五日地福小學校に於て施行せられたるか其の成績別表參考資料參照の如し而して徵募官は吳海軍人事部附海軍中佐鈴木秀次氏、及徵募軍醫官は吳海兵團附海軍々醫大尉、近藤正美氏なり因に徵募終了當日鈴木徵募官より左の謝電を發せられたり

嘉年村	八二	一	五三	一三二	九五	三六二
福川村	九一	一	四四	五二	八〇	三六八
山田村	九〇	三〇	四〇	六六	三〇	二五六
三見村	一〇〇	一〇〇	六〇	五〇	三一〇	
計	四〇八	三〇	三六六	三三〇	二八七	一、四三

講演要旨

一、歐州大戰後の各國の兵數、自働車數、飛行機數、鐵道哩數、之に要せし従業員數平均百哩軌上に使用しうる機關車數、客車數、軍艦比較、自大正十二年至大正十六年日米軍艦勢力比較、大戰に要したる軍費比較、所得の比較、各國馬匹數、

二、過激思想世界に宣傳の經路惡思想に對抗する方法及時浪費の弊害に付て

山口聯隊行軍

山口歩兵第四十二聯隊二年兵を以て編成せられたる三個中隊の大隊は石川聯隊長清水大隊長以下將校下士卒四百余名及機關銃隊は二月十四日屯營出發全日大田に宿營全十五日は正明市に宿營し全十六日午前十二時三見村字市にて晝食全村分會長浮里少尉宅に於て將校には晝餐を餐し一般下士卒には休憩所を設け簡單なる酒肴を供せり午後一時三十分全所出發山田村より萩町に通ずる中渡に於

て橋本川を狭み隘路を扼して東軍は松並木原より附近一帶の橙園に展開し西軍の右翼は椿村西南端の高地より西南に展開し巧に地物を利用して開濶地に對陣し東軍機關銃を亂射し西軍又之に應酬して同四時演習を終り隊伍を整へて萩町を通過し豫定の通り椿郷東分村松本市附近及香川津附近に宿營せり到着の際松本川原に於て全村青壯年團學校生徒に對し機關銃の説明及發射を觀覽せしめられたり

全日萩町よりは萩八景の繪葉書を各人に査組宛及椿郷東分村上野區よりは紅白の餅壹重宛沼田原區よりは菓子煙草と銃口手入用の白木綿を越ヶ濱よりは鰯約千尾を船津區は葉書及菓子を松本市は煙草と菓子の中の倉坂高麗左衛門氏は將校へ萩燒盃壹個宛を寄贈せり全日は宿舎區域廣く給養品の分配等日没後困難なりしも在郷軍人會員の幹旋周到にして寄贈品の分配等徹宵盡力し各宿舎に於ても相當優遇し將卒一般満足なりし

二月十七日午前八時出發福川村に於て晝食全村よりも餅を寄贈せり午後二時赤軍歩兵二個中隊及機關銃二門は行軍縱隊を以て生雲市東端大河内附近に到着停止す白軍は字木和田峠一帶の高地線を占領して對峙し字中村方面に開進し木和田、新町線に於て相對抗し火戰を交へ約三十分の後戰闘中止の命あり夕刻より津和野街道に對し警戒露營をなし翌六日午前三時三分出發歸營の途に就きたり生雲村に於て將校二十五名に對し村役場階上に於て村會議員及小學校長等にて歡迎會を開きたり准士官以下に對しては酒一合及餅五個宛を寄贈せり

參考資料

學校名		男	女	計	本 順	十二月分	前 月	位
立野	三見	九九、三二	一〇〇、〇〇	九九、六一	一	一	一	一
明木	西木	九八、二五	九九、五四	九九、三二	二	二	二	二
椿西	瀨西	九八、八七	九九、五八	九九、二一	三	三	三	三
高瀬	生瀨	九八、六七	九九、三二	九九、九	四	四	四	四
篠生	田生	九八、八九	九八、七七	九八、八四	五	五	五	五
字間	田間	九八、四一	九九、〇六	九八、七四	六	六	六	六
木上	間上	九八、九一	九八、三一	九八、六一	七	七	七	七
川上	目上	九九、〇〇	九八、二八	九八、五六	八	八	八	八
篠目	濱目	九八、九八	九八、〇七	九八、五五	九	九	九	九
越濱	山濱	九八、三七	九八、〇四	九八、二二	〇	〇	〇	〇
龜山	川山	九八、八二	九七、四一	九八、一一	一	一	一	一
下川	並川	九八、二〇	九七、七一	九七、九八	二	二	二	二
佐並	高並	九九、一五	九六、一一	九七、九二	三	三	三	三
長高	坂高	九七、八七	九七、八六	九七、八七	四	四	四	四
持坂	川坂	九六、六五	一〇〇、〇〇	九七、七五	五	五	五	五
福川	田川	九七、九八	九七、一一	九七、五七	六	六	六	六
半田	田川	九七、二五	九七、五四	九七、三九	七	七	七	七
		九七、九〇	九六、五四	九七、三八	八	八	八	八

目次

一、町村立小學校尋常科兒童出席步合表(一月分).....	一
二、同 高等科兒童出席步合表(一月分).....	四
三、大正十年海軍志願兵検査郡市別成績表.....	五
四、同 町村別成績表.....	六
五、大正九年中家畜市場成績表(其一畜牛).....	七
六、同 (其二馬匹).....	八
七、同 (其三市場別).....	九

學 校 名	男	女	計	本 順	月 前	位 月
嘉年	九九、五八	一〇〇、〇〇	九九、七九	一	一	一七
明木	九九、三九	九九、八四	九九、五六	二	二	二一
椿西	九九、一五	九九、四九	九九、三二	三	三	二二
奈古	九八、九三	九九、八三	九九、二七	四	四	二八
地福	九九、三三	九八、五七	九九、一二	五	五	三九
佐並	九八、八五	九九、一六	九八、九六	六	六	四一
字田	九八、六二	九八、四一	九八、五六	七	七	四三
明倫	九九、一三	九七、二〇	九八、二六	八	八	四五
福田	九八、六四	九六、九四	九八、〇七	九	九	五三
福東	九七、八三	九八、〇三	九七、九二	一〇	一〇	六五
椿雲	九七、四四	九八、五一	九七、九一	一一	一一	七〇

二、町村立小學校高等科兒童出席歩合表

十二月分

上小川	生雲	福田	吉部	本月郡平均	前月郡平均
九三、三八	九〇、九四	九一、七四	九〇、六二	九六、八九	九七、四五
八八、一八	八九、一二	八七、九三	八五、七四	九五、四六	九五、五四
九一、二五	九〇、〇二	八九、九三	八八、〇八	九六、二七	九六、五二

學 校 名	男	女	計	本 順	月 前	位 月
多磨	九八、一二	九六、三六	九七、二八	一九	一九	一一
嘉年	九七、三八	九六、四九	九六、九四	二〇	二〇	一七
見島	九七、四九	九六、三六	九六、九三	二一	二一	二〇
鈴川	九六、九六	九六、一三	九六、五七	二二	二二	二六
大井	九七、二七	九五、六八	九六、四四	二三	二三	二五
大島	九七、六三	九四、九八	九六、二一	二四	二四	一九
明倫	九六、五八	九五、七一	九六、一二	二五	二五	二二
奈古	九七、一七	九四、七八	九五、九二	二六	二六	三五
地福	九六、四二	九五、一七	九五、八〇	二七	二七	三四
小川	九六、五八	九四、九六	九五、七八	二八	二八	三〇
彌富	九六、七九	九四、六七	九五、七〇	二九	二九	三七
育英	九六、〇六	九五、〇〇	九五、五六	三〇	三〇	二九
高俣	九七、五二	九三、一七	九五、五一	三一	三一	二八
相島	九七、六三	九二、六八	九五、四五	三二	三二	二七
紫福	九五、二一	九五、二九	九五、二五	三三	三三	二三
野呂	九六、二四	八八、七一	九五、二四	三四	三四	三六
椿東	九五、七三	九四、六八	九五、二三	三五	三五	三一
德佐	九六、〇七	九四、四〇	九五、二二	三六	三六	三三
白水	九六、二〇	九三、〇一	九四、七六	三七	三七	三二
藏喜	九二、〇五	九〇、八〇	九一、五〇	三八	三八	三八

一、志願者ハ鎮守府ノ配當一千人ニ對シ二十四人ヲ超過セリ
 二、志願者ハ前年ニ比シ三百九十三人ヲ、合格者ハ百八十八人ヲ増加セリ
 三、志願者千二十四人ヲ現住男子人口ニ配當シテ成績順位ヲ示ス下欄ノ如シ
 四、洋數字ハ大正九年度ノ成績ナリ

郡市	區分	配當員數	志願者數	不參及 取消數	受驗者數	合格者數	受驗者ニ對シ 合格百分率	志願者總數ニ對シ 現住男子數ニ配當	成績順位
玖珂	大島	二四〇	三〇一	九	二九二	一八七	六四、七	一三三	一一
大熊	毛	三八	一五	一	一四	一二	八五、七	五二	七
都濃	波	七〇	六二	八	六〇	三四	五八、四	七〇	二
佐波	敷	九五	九六	四	九四	五九	六二、八	〇〇	六
吉敷	敷	七五	九二	一七	八九	五二	六二、四	〇〇	三
美濃	秋	一〇五	一一七	一四	一〇三	六八	六〇、二	〇一	五
厚秋	秋	四二	四二	〇	四一	二五	六一、〇	〇一	九
豊浦	秋	七五	六八	七	六三	四〇	六一、五	〇九	五
下關	浦	九〇	七四	一六	五八	三五	六四、五	一五	八
大津	關	一五	一九	四	一七	一〇	六一、三	一五	二
阿武	津	四〇	二八	一〇	一八	一〇	四五、〇	一八	〇
計	武	一、〇〇〇	一、〇二四	五八	九八六	五九二	六〇、〇	一、〇二四	一四
		163	51	3	404	697	60、0	163	1
		80	7	1	57	751	60、0	80	1
		22	1	0	16	762	60、0	22	1
		10	0	4	8	800	60、0	10	1
		54	4	10	34	680	60、0	54	1
		49	10	0	27	672	60、0	49	1
		56	2	6	18	692	60、0	56	1
		56	2	6	26	667	60、0	56	1
		43	6	4	24	647	60、0	43	1
		59	4	4	42	764	60、0	59	1
		44	4	4	28	760	60、0	44	1
		23	5	7	13	722	60、0	23	1
		165	7	9	102	645	60、0	165	1

三、大正十年海軍志願兵検査郡市別成績表

學校名	男	女	計	本 順	月 前	位 月
吉部	九七、二三	九八、二一	九七、七二	二	二	一六
川上	九七、九二	九七、三七	九七、五〇	三	三	一四
多磨	九七、二三	九七、九二	九七、四七	四	四	一五
育英	九六、三一	九八、九三	九七、三四	五	五	一六
三井	九七、二七	九七、二五	九七、二六	六	六	一七
大井	九六、二七	九八、〇五	九七、一八	七	七	一八
彌富	九六、三九	九八、八一	九六、八六	八	八	一九
福川	九六、八三	九六、〇九	九六、四六	九	九	二〇
白水	九八、一〇	九三、八六	九六、〇九	一〇	一〇	二一
小白	九六、九五	九三、四五	九五、八二	一一	一一	二二
紫福	九六、二七	九四、五二	九五、六六	一二	一二	二三
德佐	九七、〇九	九二、三八	九四、四八	一三	一三	二四
高俣	九四、一六	九八、七九	九五、四七	一四	一四	二五
篠生	九四、八四	九四、二一	九四、六一	一五	一五	二六
大島	九四、一七	九二、〇六	九三、六五	一六	一六	二七
見島	八八、五八	九八、〇八	八九、八二	一七	一七	二八
本月郡平均	九七、一三	九七、二六	九七、一七	一八	一八	二九
前月郡平均	九四、三二	九六、六九	九五、七一	一九	一九	三〇

肉用	雜種		種用	用途	種別	入場頭數	賣買頭數	價額	最高	最低	平均	交換頭數
	成牛	犢										
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九
牝	牝	牝	牝	牝	牝	八八七	四二五	六八、三五三	三九五	四一五	一六〇	二四九

五、大正九年 中家畜市場成績

其一(畜牛)

備考	奈古	宇賀	福賀	須佐	彌富	小川	田崎	大島	見島	計
昨年ノ受験人員七十三名ニシテ合格者五十七名百分比ハ七八、一ナリシ	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇
	三	二	三	三	三	七	六	一	二	一〇

町村名	志願人員	受験人員	不參者	合格者	不合格者	合格者百分比
萩 榑 東 分	六	六	—	三	—	五〇、〇
山 田	六	六	—	三	—	八〇、〇
三 木	七	六	—	四	—	三三、三
明 木	一	六	—	—	—	—
佐 並	一	六	—	—	—	—
川 上	三	一	—	—	—	—
篠 生	五	三	—	—	—	—
地 福	一	二	—	—	—	—
德 佐	二	一	—	—	—	—
嘉 年	三	二	—	—	—	—
高 侯	三	三	—	—	—	—
吉 部	四	三	—	—	—	—
福 川	九	四	—	—	—	—
紫 井	八	八	—	—	—	—
大 井	五	四	—	—	—	—

四、大正十年海軍志願兵志願者検査町村別成績表

吉部定期	家畜市場		德佐定期		定期市場		佐々並		家畜市場名
	馬	牛	計	豚	羊	馬	牛	馬	
四三	二八三	五四				四七	二四二	七二七	別家畜
二	八六	二二				二九	一八三	四〇二	入場頭數
三〇五	一三、六九二	二六、六四七				四二、三三三	二、四四一四	七三、二七六	賣買頭數
〇〇	五〇	四				七	六	〇四	價
二六〇	三〇	五〇				五〇	三六〇	五五六	最
〇〇	〇〇	〇〇				〇〇	〇〇	〇〇	高
四	二〇	二〇				二五	二〇	一五	最
〇〇	〇〇	五〇				〇〇	五〇	〇〇	低
一五二	一四四	一三五				一四五	一三三	一八二	平
五〇	三三	一三				九六	四二	〇〇	均
									交換頭數
三六	一三六	一六九				九三	一七七	八五	

場株式會社	秋定期家畜市		家畜市場名		計	和雜種	種	種	種	計
	計	豚	羊	馬						
六四七					五五	三歲以上	二歲	當	壯	計
四三二					三九三	二九〇	五	一		入場頭數
三三、八六三					四、六六三	八六				賣買頭數
〇〇					四、二〇〇	八六				價
三〇〇					二、五	一四、一三五				額
〇〇					三〇〇	一四、一三五				最
〇〇					〇〇	二五〇二五				高
〇〇					〇〇	二五〇〇〇				最
〇〇					一〇	二五〇〇〇				高
〇〇					〇〇	二五〇〇〇				最
八〇					一五〇	二五〇〇				低
四三					七五	二五〇〇				平
					〇	一六四三六				均
						一六四三六				交換頭數
三三					一九三	一六七				交換頭數

七、大正九年中家畜市場成績

(其三) 市場別

六、大正九年中家畜市場成績

(其二) 馬匹

計	三、七〇七	二、四〇四	五、一〇九	五〇八	二〇〇	五五六	〇〇	三〇〇	一一三	六一	五九〇
---	-------	-------	-------	-----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----

計	市場				臨時家畜				家畜市場				
	計	豚	羊	馬	牛	計	豚	羊	馬	牛	計	豚	羊
四、〇〇三			二九五	三七〇七		一、七〇五				一、七〇五	三六		
一、四九〇			八六	一、四〇四		三三八				三三八	九〇		
一七三六四三			一四、一三五	一九九、五〇八		一九、四六一				一九、四六一	一二、九九七		
三			〇二	二〇		九〇				九〇	五〇		
五五六〇〇			五二〇	五五六		二〇一				二〇一	三〇		
三〇〇			〇〇	〇〇		〇〇				〇〇	〇〇		
三〇〇			二五	三		三				三	二〇		
一一六五四			一六四	一一三		一七五				一七五	一四		
			三六	一六		八〇				八〇	四三		
七六一			一七二	五九〇							一七四		

阿武郡報第五十四號

大正十年二月廿五日發行

◎大正六年十二月十九日第三種郵便物認可

◎每月一回二十五日發行

一部(代價金拾錢)